

南郷商工会行動プラン

～テーマ：関係人口増による事業者の持続的発展への支援～

(1) 商工会を取り巻く環境の現状と将来の姿

○自地域の総括的概要と現状課題

南郷地域の人口は約 4,300 人(R6.3.31 現在)である。農業が主要産業である。近年、ワイン用ぶどう生産が盛んになっている。地域内一円に観光資源が点在しているものの、観光産業として地域経済への波及効果は大きいとは云えない。八戸市では雇用の確保と地域ブランドの確立による地域活性化と併せ、起業・創業、事業承継による中小企業・小規模事業者の振興への取り組みをすすめるため「中小企業・小規模企業振興基本計画」を策定している。

○人口動態

人口は、過去20年ほどで約1,700人(△26%)減少しており、2034 年には 2,800 人(△40%)まで減少するとの推計がでている。また、高齢化も進み、令和3年12月現在の労働人口(15歳以上)は4,375人、生産人口(15歳以上60歳未満)は2,234人である。60歳以上は2,546人で全体の59.2%を占める。高齢化は、今後も加速しながら進むことが想定される。

○商工業者や小規模事業者の動向

過去約20年で商工業者数は約 1.1%(31者)減少。殆ど小規模事業者である。当商工会独自調査では年率換算で1.1%減となり10年後は 114 者へ減少する見込みである。

	H13	R3	対比増減	年率換算	R6	R15	R6比
商工業者	189	156	△33	△1.1%	155	146	△9
小規模事業者	155	124	△31	△1.1%	123	114	△9

○その他産業構造など特記事項

南郷地域は、平成17年3月に八戸市と合併した。市全体に占める面積は約3分の1、人口は約2%、世帯数は約1.9%、事業所数は約1.5%である。青森県の南端に位置し、東は階上町、西は南部町、南は岩手県軽米町に接している。「ジャズフェスティバル」「南郷そば」が有名である。市野沢地域には、公共施設や大型店があり、近年はその周辺の商業集積が進んでいる。また、南郷地域は八戸市市街地と隣接しており、車の移動で30分圏内にあり最寄り品や専門品は、八戸市市街地に依存している。

(2) 重点推進施策

○基本的な考え方(ビジョン)

当商工会は、地域の基幹産業である地元農産物や地域資源を活用した農商工連携事業及び賑わいづくり事業を実施し、関係人口の増加と地域ブランドの確立を図り、地元中小・小規模事業者の持続的発展に貢献します。

○主な重点推進施策

- ・伴走型支援の強化による経営発達支援事業及び経営改善普及事業の実施
- ・南郷地域の地域資源の魅力を活かした地域の賑わいづくりの推進
- ・農商工連携事業等新ビジネスの創出及び提案

(3)重点推進施策を推進するための具体的な取り組み

○支援12項目の現状数値と数値目標の達成

支援項目	創業支援	事業承継	経営革新計画	経営力向上計画
現在値	0 件	2 件	0 件	0 件
目標値	3 件	3 件	2 件	1 件
支援項目	持続化補助金	経営計画策定支援	経営改善普及事業	マル経融資・件数
現在値	1 件	0 件	800 件	4 件
目標値	4 件	10 件	850 件	5 件
支援項目	マル経融資・額	記帳継続指導	記帳機械化	労働保険
現在値	7, 700 千円	52 件	36 件	233 件
目標値	15, 000 千円	58 件	30 件	250 件

※現在値は令和5年度の値、目標値は10年後の目標値

○上記以外の具体的な取り組み

- ・農商工連携事業の推進
- ・観光関連事業者を取り込んだ地域の賑わいづくりの推進
- ・交流人口増加を図る為のイベントの実施

(4)実施し得る体制(環境)

○あるべき体制

現在、当商工会は南郷地域中心に位置する商工会館を拠点として、経営指導員 1 名、補助員1名、記帳専任職員 1 名、常用臨時職員3名の計6名で運営している。又、創業及び事業承継事業は、8サポ及び八戸商工会議所並びに青森県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し支援事業を実施している。

商工会館建設から33年経過し保守・維持費用が見込まれること等、経費の増加が見込まれており、管理・運営ノウハウの習得と財政基盤強化が必要である。

(5)体制(環境)づくり(時間軸)

当商工会独自調査によれば、むこう10年間は補助対象職員の減員は見込まれないため、現事業者支援体制は維持していけるが、後継者がなく自分限りで廃業する会員は約40%あることや、10年後を見据えた事業継続では、約34%が廃業しているか、廃業が考えられるという調査結果がある。できるだけ早期に、当商工会の安定的な事業者支援体制を新たに確立させる必要がある。

(6)特記事項

○八戸市との協調体制の確立と安定的な支援の継続

八戸市が策定した第7次八戸市総合計画「八戸市中小企業・小規模企業振興ビジョン」にある経営基盤の強化、経営の革新及び創業の促進、人材の確保及び育成支援、事業承継の円滑化、地産地消の推進による経済の循環促進に当商工会が取り組み、その効果を十分発揮するには、拡大した事業領域や業務を安定的に遂行し得る体制強化が必要不可欠である。そのため、八戸市と八戸商工会議所との連携及び協調体制を強化し、当商工会に対する安定的な支援(予算)の確保について確実なものとするため、市当局への要望活動を継続し、当商工会が取組む事業について一層の理解を求めている。